

地域歯科診療支援病院歯科初診料【感染防止対策に関する取り組み】

当院は、医師・看護師・薬剤師・臨床検査技師等から構成される院内感染対策委員会、院内感染対策チーム(ICT)、抗菌薬適正使用支援チーム(AST)を設置、各職種が連携して、感染予防・感染症が発生した場合の早期対応や拡大防止に努めています。

また、感染制御部に感染防止対策専従看護師を配置し、感染制御医(ICD)・薬剤師・臨床検査技師と共に院内における感染予防と発生の制圧を目的に活動しています。

【感染対策委員会】

感染対策委員会は、毎月1回会議を行い、院内外における感染症の発生状況などに関する情報管理と感染予防と拡大防止へ向けて対応を行っています。緊急時には臨時会議を開催し、速やかに対応しています。

【院内感染対策チーム(ICT)】

○ラウンド

各部署の標準予防対策実施状況や感染症患者さんへの対応、薬品や物品管理状況の監査を行い、指導や調整を行っています。また、各部署からの相談に対しては、専門職種から指導を行うとともに、協議して感染対策が継続して実施できる環境作りを目指しています。

○職員研修

全職員を対象とした感染関連研修会の開催、臨床での感染症対策トレーニングを行い、職員自身の啓発と感染予防に取り組んでいます。

【抗菌薬適正使用支援チーム(AST)】

○ラウンド

同一の抗菌薬を長期に使用している患者さん、血液培養検査陽性患者さん、ひとりひとりを回診し、感染管理の観点から、臨床検査や抗菌薬の適正使用について監査・指導していきます。

○職員研修

全職員を対象とした抗菌薬の適正使用や臨床検査に関連する研修会の開催、感染症治療や検査に関する職員自身の啓発に取り組んでいます。

【地域連携】

近隣の複数の医療機関と合同カンファレンスを開催し、情報交換を介して相互の医療機関におかえる感染対策の向上に努めています。

横須賀共済病院 病院長